

オペレータアシスト機能『ワンレバージブキャッチ&ワンレバー水平引き』搭載クローラクレーン

登録番号：KT-220202-A

■『ワンレバージブキャッチ&ワンレバー水平引き』とは

1つのレバー操作で、タワー自立・格納およびつり荷水平移動を行うことができるオペレータアシスト機能です。

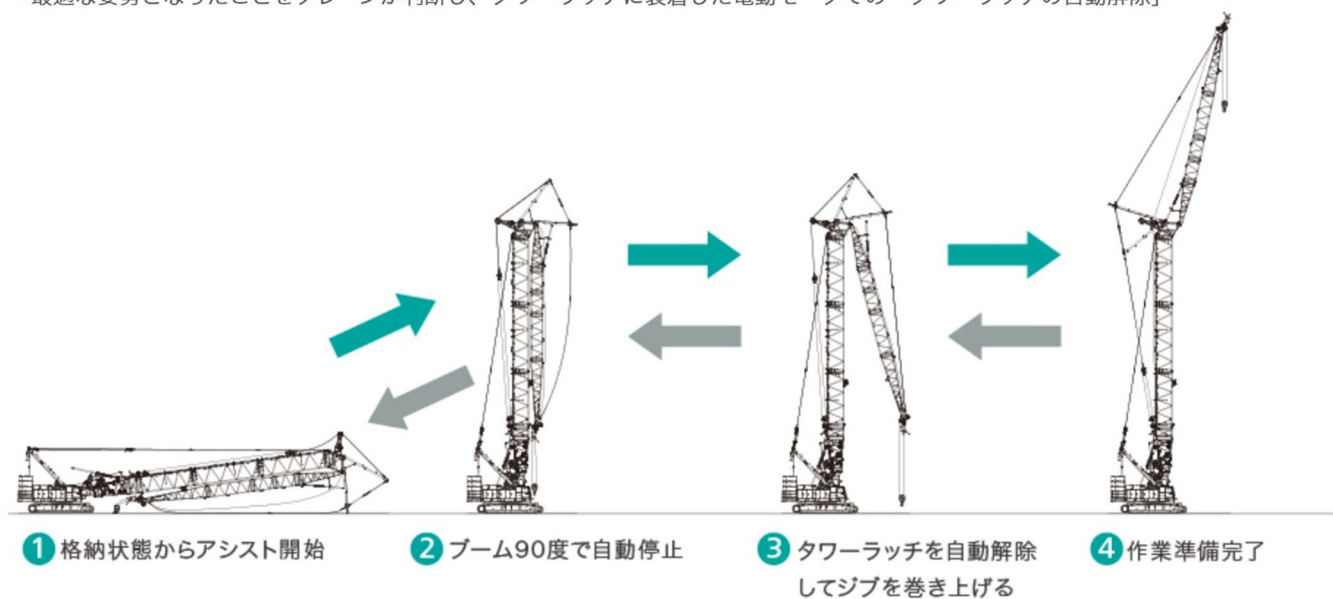
■ NETISにおける評価ポイント

本技術を搭載したクローラクレーンの活用により、経験の浅いオペレータでも熟練オペレータと同様の効率的かつ安全な操作や施工を行うことができます。

ワンレバージブキャッチ（タワー自立アシスト機能）

熟練したレバーの複合操作が必要だった、タワー自立・格納それぞれの一連の動作を、ワンレバー（起伏レバーの1つ）の操作のみで自動アシストします。

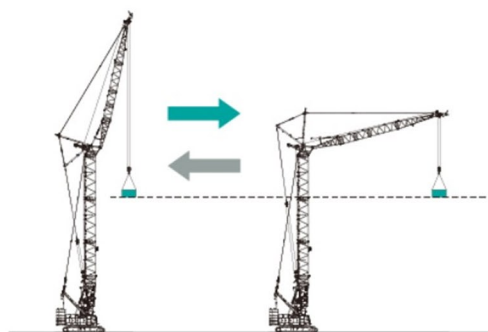
- ・タワージブ起伏ロープの最適な張力を維持しながらの「タワーの自立・格納作業」
- ・最適な姿勢となったことをクレーンが判断し、タワーラッチに装着した電動モータでの「タワーラッチの自動解除」



ワンレバー水平引き（つり荷水平移動アシスト機能）

巧みな調整が必要なつり荷高さの同調を、ワンレバー（起伏レバーの1つ）の操作のみで自動アシストします。

タワージブ角度に応じて、ドラムの巻き上げ量を自動で制御し、フック高さを一定にした水平移動が可能です。



■ ラインナップ

当該機能を搭載したクローラークレーンは以下のとおりです。

機種名	型式名	アタッチメント	最大つり上げ能力		製品情報
			クレーン	タワー	
Mastertech7200G NEO	7200G-2N	クレーン / タワー	200t×5.0m	27t×18.0m	https://www.kobelco-kenki.co.jp/products/crawler_cranes/mt7200g_2n.html

※本ページのアシスト機能は安全を保障する機能ではありません。あくまで運転をアシストする機能です。機能を過信せず、必ずオペレータが責任をもって運転してください。